

雨 産 建 土 林 号

平成20年10月16日

国土交通省道路局長 様

北海道雨竜郡雨竜町

雨竜町長 藤 本



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付け国道企第37号にて依頼のありました標記の件について、別紙のとおり回答致しますので、よろしくお取り計らい願います。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式②

北海道雨竜町

○現状

☆275号線が通過する本町は、本年2月に交通事故死ゼロ3,000日を達成し、現在3,500日を目標に町民一丸となって取り組んでいる。

本町は、豪雪地帯に指定されており特に平坦地については、風向きにより地吹雪が舞うことが多く視界不良等による追突事故の防止対策が急務である。

☆舗装や橋梁等の一部に老朽化や劣化が見られるため、早期な維持管理対策が急務となっているが、厳しい財政事情で思うように進まないのが現状であると思われるが計画的、効率的な整備を進める必要がある。

☆地方分権・権限移譲に伴い道路等の移管が取りざされているが、地方市町村の財政は逼迫しており、最低でも道路等の維持管理については、現行の維持管理を堅持して頂きたい。

○課題

★防雪柵の増設

★視線誘導標の整備

★コスト縮減と維持補修を含めた適正な道路整備の推進

★除雪等道路の管理は直轄及び現行管理水準堅持